

JMA ORCA 関連ソフトウェアについて

■ JMA ORCA 関連ソフトウェア

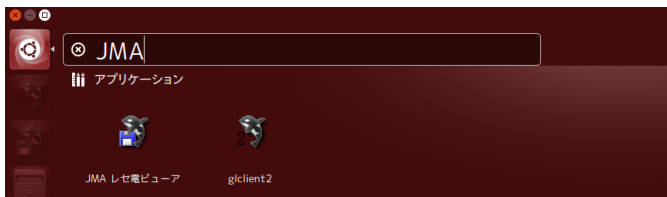
各ソフトウェアの詳細・操作方法に関しましては、以下のページをご参照ください。



JMA ORCA プロジェクト 公式サイト
<http://www.orca.med.or.jp/>

Linuxmania 活用ガイド
「Linuxmania オルカモデルの使いかた」
http://www.linuxmania.jp/orca_01.html

○日レセ（日医標準レセプトソフト） ※ glclient は医標準レセプトソフトのクライアントです



ユーザ：ormastar
Password：ormastar123
詳細・操作方法に関しましては、
<http://www.orca.med.or.jp/receipt/>
をご参照ください。

○給管鳥



詳細・操作方法に関しましては、
<http://www.orca.med.or.jp/kyukantyo/>
をご参照ください。

※日レセとの連携
ユーザー：ormastar
Password：ormastar123

○特定健診



ユーザ：Admin
Password：Admin
詳細・操作方法に関しましては、
<http://www.orca.med.or.jp/tokutei/>
をご参照ください。

○ Firebird （給管鳥、特定検診 のデータベースエンジンです）

ユーザ：sysdba
Password：masterkey

firebird のユーザ名およびパスワードを変更すると、以下のファイルの変更も必要になります。

- /usr/local/orca/NITTOKU/property.xml
- /usr/local/orca/qkan6/property.xml

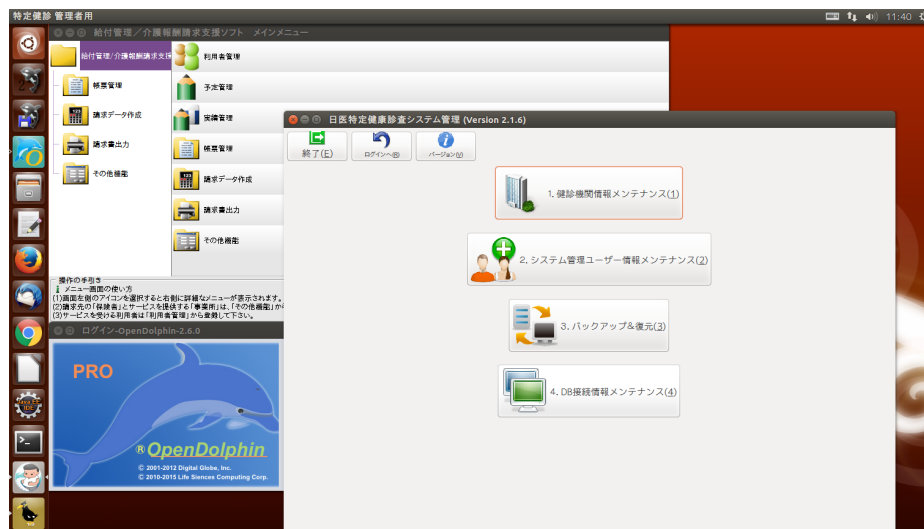
詳細・操作方法に関しましては、

<http://www.orca.med.or.jp/tokutei/>

<http://www.orca.med.or.jp/kyukantyo/>

をご参照ください。

セキュリティ上、デフォルトのユーザ名、パスワードのままでお使いいただくのは大変危険です。
いずれもご変更いただくことをお勧めいたします。



■ Linuxmania カスタマイズディスク補足 「ORCA のインストール .sh」について

「ORCA のインストール .sh」は、適用された状態で出荷されています。

出荷時の状態に戻したい場合には、以下の順に作業を行ってください。

1. 手順書「Ubuntu インストールガイド」に従い、OS を再インストールします。
2. 手順書「Linuxmania カスタマイズディスクについて」に従い、「カスタマイズの実行 .sh」を適用します。
- 3.2 が終了した再起動後、「カスタマイズの実行 .sh」の適用と同様に、「ORCA のインストール .sh」を実行してください。
- 4.3 が終了した再起動後、「カスタマイズの実行 .sh」の適用と同様に、「OpenDolphin のインストール .sh」を実行してください。

※ 「追加アプリケーションのインストール .sh」は、ORCA のインストール後、必要があれば実行してください。

OpenDolphin について

オルカモデルには、電子カルテ OpenDolphin がプリインストールされています。
OpenDolphin の設定は特に必要ございません。
本機で使用するための設定が済んでいますので、すぐにご利用できます。

■ ORCA との連携手順



1. CLAIM 接続情報の修正

ORCA のマスタ登録>システム管理マスタで「9000 CLAIM 接続情報」を選択し、以下の通りに設定してください。

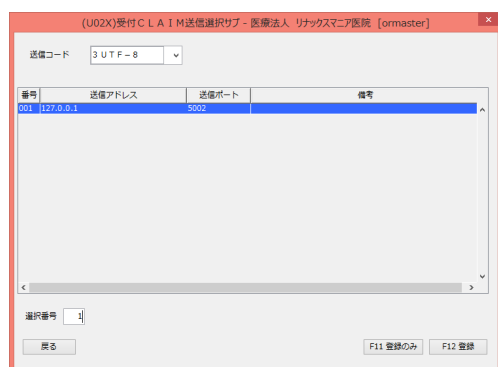
CLAIM 接続を 1. する

送信用コード 3.UTF-8

送信アドレス 127.0.0.1

受付ポート 5002

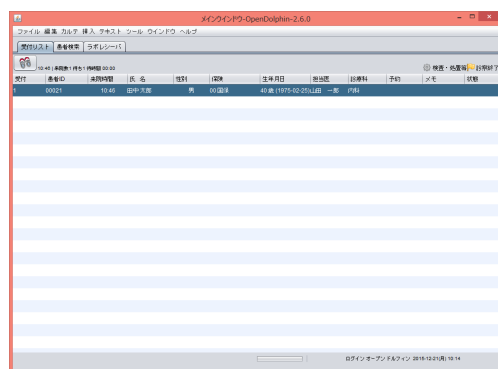
送信ポート 5004



2. CLAIM 送信

ORCA で受付を行い、受付完了ボタンを押すと

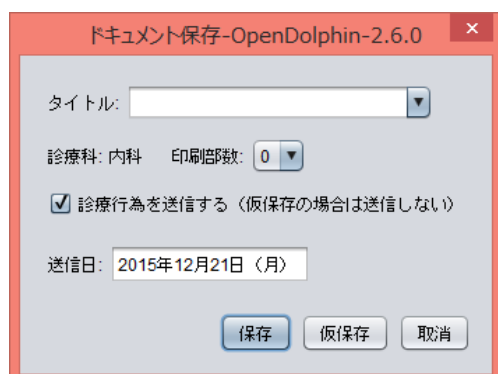
受付 CLAIM 送信選択画面が表示されますので [登録] ボタンを押します。



3. OpenDolphin で患者情報を受け取る

上履きのボタンを押すと先ほどの患者情報が表示されます。

※ OpenDolphin 初期ユーザ：admin
pass：admin



4. ORCA に診療行為を送信

カルテの記入が終了したらファイル>保存を選択し、診療行為を送信します。